第５学年　生命のつながり（５）植物の花のつくりと実や種子

組　　番　氏名

１　花のつくりについて，次の文の(　　)に正しい言葉を入れ，文章を完成させましょう。

（１）アサガオでは，花の中心部に(　　)が１本あり，そのまわりを５本程度の(　　)が取り囲むようについている。

（２）開いている花のおしべの先についていた粉のようなものを(　　)という。またこの粉のようなものがめしべの先につくことを(　　)という。

（３）ツルレイシやヘチマは，別々の花におしべとめしべがついている。おしべだけがついている花を(　　)，めしべだけがついている花を(　　)という。

（４）植物の花粉は虫や鳥，(　　)などによって運ばれる。

（５）植物の多くは，成長すると花がさく。花がさき終わるとめしべのもとが成長して(　　)ができる。そしてその中に（　　）ができる。

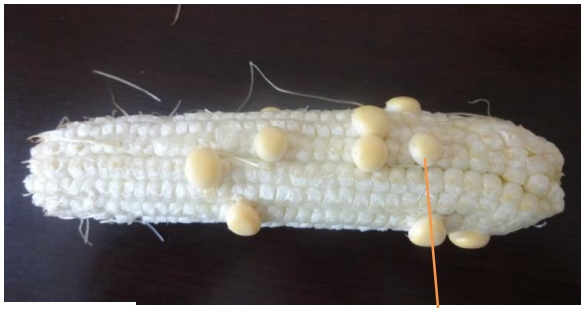
２　右の写真に写っている，このひげのようなもの１本１本がトウモロコシのめしべです。トウモロコシはめばながたくさん集まってできたものです。

では，下の写真のような，実ができた部分と実ができなかった部分のあるトウモロコシができたのは，なぜでしょうか。下の（　　）の中の言葉を使って□の中に説明を書きましょう。【思・判・表】

（　　受粉　　おばな　　めばな　　花粉　　）

ひげのようなもの

→



このひげのようなもの１本１本がめしべでトウモロコシはめばながたくさん集まってできたもの

受粉しためばなだけに実ができる

第５学年　生命のつながり（５）植物の花のつくりと実や種子(解答)

組　　番　氏名

１　花のつくりについて，次の文の(　　)に正しい言葉を入れ，文章を完成させましょう。

（１）アサガオでは，花の中心部に(　めしべ　)が１本あり，そのまわりを５本程度の(　おしべ　)が取り囲むようについている。

（２）開いている花のおしべの先についていた粉のようなものを(　花粉　)という。またこの粉のようなものがめしべの先につくことを(　受粉　)という。

（３）ツルレイシやヘチマは，別々の花におしべとめしべがついている。おしべだけがついている花を(　おばな　)，めしべだけがついている花を(　めばな　)という。

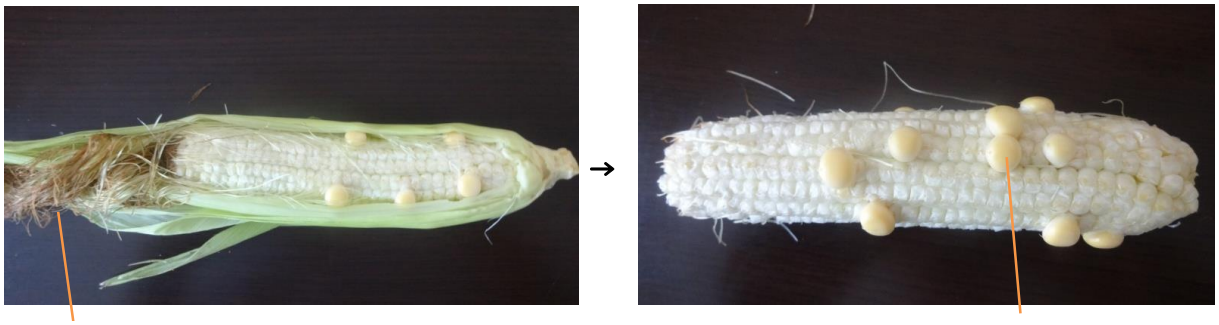
（４）植物の花粉は虫や鳥，(　風　)などによって運ばれる。

（５）植物の多くは，成長すると花がさく。花がさき終わるとめしべのもとが成長して(　実　)ができる。そしてその中に（　種子　）ができる。

２　右の写真に写っている，このひげのようなもの１本１本がトウモロコシのめしべです。トウモロコシはめばながたくさん集まってできたものです。

　では，下の写真のような，実ができた部分と実ができなかった部分のあるトウモロコシができたのは，なぜでしょうか。下の（　　）の中の言葉を使って□の中に説明を書きましょう。

（　　受粉　　おばな　　めばな　　花粉　　）



このひげのようなもの１本１本がめしべで
トウモロコシはめばながたくさん集まってできたもの

受粉しためばなだけに
実ができる

おばなの花粉がめしべの先につき受粉しためばなは実ができるが，花粉がめしべの先につかなかっためばなは実ができないので，写真のようなトウモロコシができる。